

～ 千三百年の伝統・アジアの総合芸術に通る ～

伝統芸能の雅楽を知る

日時：11月21日（日）

場所：太鼓センター東京支店内 TAIKO-LAB浅草

1部：14:00～ 受講料：5,000円

2部：14:50～ 定員：20名（1部・2部とも）

講師：三田徳明（京都方楽家安倍流雅楽師範・瑞穂雅楽會主席・学習院大学講師）

時間	内容	分	受講生
14:00～14:40	実技体験「舞楽の諸動作」 （雅楽での“舞”の基本動作を実技体験。）	40	1部
14:40～14:50	休憩&準備	10	
14:50～15:50	「雅楽って何？・雅楽の音」 音と映像を交え雅楽を紹介（笙/箏/龍笛を実際に聞く）	60	2部
15:50～16:00	休憩&準備	10	
16:00～16:40	実技体験「舞楽の諸動作」 （雅楽での“舞”の基本動作を実技体験。）	40	

TAIKO-LABで雅楽体験

雅楽とは、今から千三百年ほど前にアジア各地からシルクロードを経て朝鮮半島・中国を窓口日本へ伝わった音楽・舞踊の集大成です。平安時代には貴族たちの「遊び」として隆盛を極め、現代まで伝承されています。今回の講習では、雅楽が初めての方にも分かりやすいお話と一緒に雅楽の世界を「体験」していただきます。「敷居が高く近づき難い」という従来の雅楽のイメージとは違う、「どこか温かくて懐かしい心地」を感じていただけるのではないのでしょうか。

場所：太鼓センター東京支店内 TAIKO-LAB浅草



お問合せ・お申し込みは
太鼓センター東京支店 TAIKO-LAB浅草まで！

東京都台東区浅草3-4-9 アコルデ浅草3F
TEL：0120-620-155 FAX：0120-394-391
E-mail：kyoshitsu@taiko-center.com
http://www.taiko-center.com



講師：三田 徳明（みた のりあき）

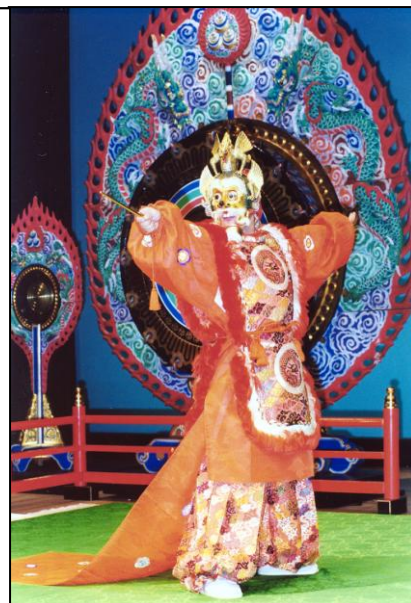
学習院大学卒・同大学院修了。中学校在学時より安倍季昌氏に師事、京都方楽家・安倍家の筆箒と右舞を修める。左舞を安齋省吾氏に師事。昭和63年「都民芸術フェスティバル」で舞楽『蘭陵王』、平成元年国立劇場主催公演で舞楽『納曾利』、平成5年瑞穂雅楽会を率いてタイ大使館での雅楽公演、平成7年 N.Y.カーネギーホール公演などでアジアの総合芸術「雅楽」を世界に紹介した。近年はわかりやすい解説と体験を交えた「雅楽レクチャーコンサート」を全国各地で実施し、雅楽の普及活動にも力を入れている。また雅楽を「アジアの総合芸術」と捉える立場から、アジア里探(Return)プロジェクトを推進。中国・韓国の芸術研究院や藝術総合大学の研究者と協力、アジアへの雅楽の里帰り運動を推進する一方で、雅楽実演家の育成に努めている。

京都方楽家安倍流雅楽師範／瑞穂雅楽会主席／雅楽中央研修所教授／雅楽瑞朋会主宰／於玉稻荷神社禰宜／比較舞踊学会理事／古事記学会会員

・・・ 雅楽とは ・・・

わが国が大陸から輸入した技術や文化をもとに国家の礎を築いた奈良時代において、アジア諸国から伝来した音楽や舞踊はまさに当時の最先端の文化でありました。やがてこれらの芸能は、日本古来の歌舞とともに整理統合され、宮廷や寺社での儀礼に積極的に取り入れられて、まさに「日本文化の柱」として伝承されるようになりました。これが日本における「雅楽」の誕生です。平安時代には、貴族文化の開花とともに隆盛を極め、貴族の必須の教養として詩歌などと並んで重要なコミュニケーションツールとされました。

いわゆる邦楽の母胎ともなったため、「日本の伝統芸能」と称される雅楽ですが、古代日本人にとっては中国、朝鮮半島、インド、ベトナムそして遠くはペルシアなどの「大陸の風」を感じることができる魅力的な音楽や舞踊だったのです。雅楽を通して憧れの異国を見ていた古の日本人の思いを是非、体験下さい。



～ お支払い・お申し込み方法について ～

- ① お申込み受付・・・お電話・FAX・E-mailにてお申し込み下さい。
- ② お支払いについては、お申込み時にご案内させていただきますが、窓口にて現金払い・銀行振込・クレジットカードでのお支払いとなります。

受講料お振り込み先

- A. 銀行・・・＜お振込先＞三井住友銀行 浅草支店 普通6981299 株式会社太鼓センター
- B. クレジットカード・・・（DC・VISA・MASTER）（窓口もしくはお電話にて受付が可能となります。）
定員は先着順とさせていただきますので予めご了承ください。

③ キャンセルポリシー

お申込みから8日間は、キャンセル料は発生いたしません。以後のお取り消しの場合、受講料の50%をキャンセル料として申し受けます。また、当日のキャンセル・無断欠席については100%のキャンセル料を申し受けますので、ご注意ください。

～TAIKO-LAB 浅草～

TEL:0120-620-155 FAX:0120-394-391

E-mail: kyoshitsu@taiko-center.com <http://www.taiko-center.com>